

〇「諫早市過疎地域の持続的発展市町村計画」分野別目標の達成状況一覧

※計画期間: 令和3年度～令和7年度

持続的発展 施策区分	目標内容	基準値 (令和2年)	目標値 (令和7年)	令和3年度 達成状況	令和4年度 達成状況	令和5年度 達成状況	①令和6年度 達成状況	②これまでの達成状況や効果	③数的根拠等
2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	移住定住支援事業による移住件数	4件	25件 (期間中)	4件	14件	22件	31件	小長井地域で新しく生活をスタートさせる世帯への支援である「小長井地域新生活支援補助金」は、補助額を他指定地域より嵩上げするとともに、対象世帯の要件を拡大する等、小長井地域への移住促進を図るための支援として継続して取り組んでいく。	令和3年度補助実績: 4世帯(14人) 令和4年度補助実績: 10世帯(28人) 令和5年度補助実績: 8世帯(23人) 令和6年度補助実績: 9世帯(27人)
	地域おこし人材の活用	—	3人 (期間中)	0人	2人	2人	2人	令和4年度から地域おこし協力隊を2人配置。「小長井地域魅力創出コーディネーター」「山茶花高原びっくがーく・ホール」園活性化マネージャー」として地域資源を生かした活性化に取り組んでおり、効果的な人材の活用を図っている。	令和4年 9月1日: 1人配置(予定任期: 令和7年8月31日) 令和4年10月1日: 1人配置(予定任期: 令和7年9月30日)
3 産業の振興	認定農業者数の維持	47経営体数	47経営体数	49経営体数	53経営体数	48経営体数	48経営体数	令和6年度に3経営体の認定を更新し、認定辞退は0経営体となった。引き続き新規就農者の推進を図るとともに、認定農業者育成事業等により支援を行う。	更新: 3経営体(個人3・法人0) 辞退: 0経営体(個人0・法人0)
	集落営農法人数の維持	1法人	1法人	1法人	1法人	1法人	1法人	農地中間管理事業を活用し、大豆、麦等の土地利用型作物、キャベツ等の園芸作物を栽培しており、引き続き地域農業の担い手を維持していくため、交付金等の活用についての支援を行う。	農事組合法人 柳新田(H28.6.8設立)
	農作物出荷数(輪菊)	832.8千本	1,242千本	1,311.4千本	1,284.1千本	972.8千本	697.4千本	高温期の生育不良および経営の一部を他品目に転換したことで栽培面積が減少し、出荷本数が伸び悩んだ。 また、年度途中の廃業や経営主の入院より一部の作型で出荷本数が減少した。 今後は、スマート機材の導入による、省力化及び生産性向上を図り、地域農業の経営安定化に向けて取り組む。	JAながさき県央きく部会及び諫早匠の菊出荷組合R6年産実績 (小長井地域生産者抜粋) JA出荷及び直売所、県内花市場への合計出荷本数
	農作物出荷数(みかん)	536.9t	675t	478.8t	321.9t	443.4t	215.6t	隔年結果や高齢化等による廃園、裂果、日焼け果のため出荷量が減少した。 今後は、地域の中心的な担い手への集約や省力化機械等の導入を行い、樹園地の維持・拡大を行うとともに、隔年結果是正に向けた栽培管理を徹底し、地域農業の経営安定化を図り、活性化に向けて取り組む。	JAながさき県央みかん部会R6年産実績 (小長井地域生産者抜粋) 温州みかん(生果+加工原料)、中晩柑の合計出荷量
	冷凍保管施設整備	1棟	2棟	2棟	2棟	2棟	2棟	コロナ禍における水産物対策として、令和3年度に諫早湾漁協が行う冷凍保管施設の整備を支援し、汎用性の高い冷凍品や付加価値の高い加工品の製造を可能とすることで、漁業者の所得向上を図った。	諫早湾漁協 冷凍保管施設整備 既存施設 1棟 令和3年度 1棟(2階建)整備完了
	改良型鋼製力キ養殖筏整備	3基	4基	4基	5基	6基	7基	諫早湾漁協が行う波浪に対する耐久性や作業の安定性を高めた改良型鋼製力キ筏の導入を支援することで、小長井地域の更なる力キ養殖の産地化及び漁業経営の安定化を図った。令和7年度も鋼製筏1基の整備が予定されている。	諫早湾漁協 改良型力キ養殖筏整備 平成30年度～令和6年度 7基
	諫早湾漁協正組員数の維持	91人	91人	82人	82人	80人	78人	漁業者の高齢化による組員数の減少が進んでおり、今後の持続的な漁業生産と漁村活力の向上を図るため、諫早市漁業担い手確保計画に基づき、新規漁業就業者の確保育成を推進する。	諫早湾漁協組員数(小長井本所分) 正組員 107人(78人) 准組員 31人(7人) 合計 138人(85人)
	山茶花高原来園者数	99,232人	150,000人	125,382人	123,936人	100,128人	172,641人	令和6年度は、繁忙期の天候に恵まれ、また、インスタグラムなどのSNSを活用した情報発信を継続的に行った効果もあり、来園者が17万人を超える集客ができた。 長寿命化対策事業として施設改修を継続的に行いながら、令和6年度から大型展望遊具の整備に着手し、更なる交流人口拡大を目指す。	大型展望遊具整備(令和6年度契約、令和8年2月末完成予定) スポーツライダーワイヤー改修外4件
4 地域における情報化	高速ブロードバンドサービス加入世帯率	66%	69%	70%	69%	69%	71%	市が所有していた小長井地域ケーブルテレビ施設を民間ケーブルテレビ事業者へ譲与し、光通信サービスに対応できる通信施設への更新事業を市が財政支援し、令和3年度末までに完了した。 これにより小長井地域全域において超高速ブロードバンドサービスの加入ができ、加入世帯率も目標に達している。	CATV・インターネット加入者 R2: 1,199/1,824世帯(66%) R3: 1,211/1,721世帯(70%) R4: 1,206/1,732世帯(69%) R5: 1,197/1,727世帯(69%) R6: 1,209/1,706世帯(71%)
	公衆無線LAN(Wi-Fi環境)の整備箇所	—	2か所	0か所	1か所	2か所	2か所	住民の利便性の向上を図るため、小長井支所、小長井文化ホールに公衆無線LAN(Wi-Fi環境)を整備した。	R4年度設置1か所(小長井支所) R5年度設置1か所(小長井文化ホール)
5 交通施設の整備、交通手段の確保	市道出口平床線道路改良工事整備率	68%	92%	78.7%	81.9%	100.0%	100.0%	現在まで、道路改良工事 R4までに175m 完了 R5年度完了	事業費ベースの進捗率
	市道城崎船津線道路改良工事整備率	48%	68%	87.6%	92.6%	92.6%	100.0%	現在まで、道路改良工事 R5までに160m 完了 今後計画、道路改良工事 R6から L=24.2m 完了 R6年度完了	事業費ベースの進捗率
	市道陸橋線(徳ヶ頭橋)橋梁架替工事整備率	12%	100%	12.0%	12.0%	35.0%	35.0%	【現在まで】概略設計、詳細設計 【今後計画】工事	事業費ベースの進捗率

持続的発展 施策区分	目標内容	基準値 (令和2年)	目標値 (令和7年)	令和3年度 達成状況	令和4年度 達成状況	令和5年度 達成状況	①令和6年度 達成状況	②これまでの達成状況や効果	③数的根拠等	
	市道風生鬼塚線(無名橋4)橋梁架替工事整備率	-	29%	-	-	4.0%	18.4%	【現在まで】概略設計、詳細設計 【今後計画】詳細設計、工事	事業費ベースの進捗率	
6 生活環境の整備	管路の耐震化率(水道施設)	13.9%	19.0%	14.2%	14.6%	16.0%	17.7%	老朽化している管や漏水の多い管を耐震管にて更新し、水道水の安定供給を図った。	大峰地区配水管敷設替工事(R6-1工区) 施工延長579.5m 遠竹地区配水管敷設替工事(R6-1工区) 施工延長807.6m 耐震化率14.65km / 82.9km=17.7%	
	接続率(下水処理施設3事業)	69.46%	75.00%	70.60%	70.97%	75.00%	75.75%	小長井地域の下水処理施設(特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業)については整備を完了している。今後も接続率の向上を図るため、専属の接続推進員による戸別訪問を実施する。	R6接続率内訳(水洗化世帯1315/世帯数1736) ・特定環境保全公共下水道 72.62% ・農業集落排水事業(遠竹) 81.21% ・農業集落排水事業(田原) 87.64%	
	消防ポンプ車の配備数	0台	1台	0台	0台	0台	0台	消防団員数の減少傾向に歯止めがかからない状況であるため、消防団活動を円滑に行うために令和5年4月1日に組織再編を実施し新体制での活動を開始した。また、令和6年度には、活動状況や地域の消防・防災力の向上を図ることを目的に新たに小型消防車を配備した。	R5年度組織再編 ・7箇分団 → 1箇分団7部に再編 R6年度車両1台更新 ・小型消防車を1台配備	
	分団研修所の整備数	7か所	8か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	消防団員数の減少傾向に歯止めがかからない状況であるため、消防団活動を円滑に行うために令和5年4月1日に組織再編を実施し新体制での活動を開始した。新体制の状況に応じて整備計画を策定予定である。	R5年度組織再編 ・7箇分団 → 1箇分団7部に再編
	避難所の自家発電装置整備	0か所	1か所	0か所	0か所	0か所	0か所	0か所	非常用電源の設置にあたり、設置する広域避難所や施設の状況を踏まえた設計等の協議を継続している。今後、設計・設置工事を行う予定である。	設置候補施設:小長井文化ホール
7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	放課後児童クラブ数の維持	3クラブ	3クラブ	3クラブ	3クラブ	2クラブ	2クラブ	小長井地域には現在2施設の放課後児童クラブ(学童クラブ)が設置されている。今後の放課後児童クラブの維持については、小学校が統廃合されたこともあり、施設数の維持を含め検討するとともに、利用希望者のニーズ等に対して適切に対応していく。	令和6年度実績 3小学校区 2施設 登録児童数26人	
	ふれあいいきいきサロン数の維持	16か所	16か所	16か所	16か所	16か所	16ヶ所	諫早市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に基づき、ふれあいいきいきサロン活動に対しての補助金の交付や、サロン活動において実施される介護予防活動への支援及び東部地域包括支援センターと連携しサロン活動への支援を実施しており、継続したサロン活動につながっている。	R6補助実績 補助対象サロン:16サロン 延べ開催数: 232回 延べ参加者数: 1,752人	
	地域活動センターの活動等の推進による地域生活支援	2,209人 (延べ利用者数)	2,500人 (延べ利用者数)	2,213人	2,235人	2,226人	1,997人	障害者が気軽に集える居場所や創作的活動・生産活動の拠点として機能し、障害者の社会参加促進を図るとともに、地域における自立した生活の実現へ寄与した。同センターが地域にとって欠かすことのできない社会資源であるという認識のもと、今後は利用人員の目標達成及び安定した経営のための支援を図っていくもの。	地域活動支援センター:1か所 年間延べ利用者数の実績値	
	タクシー料金助成での外出支援による障害者の社会参加促進	17人 (利用者数)	20人 (利用者数)	13人	12人	9人	14人	障害者の高齢化に伴う施設入所等により、利用者数が毎年度減少している。当該助成については、障害者の更なる社会参加促進を目的として、令和5年度に乗車1回あたりの使用枚数(1枚→2枚)を緩和し、令和6年度から新たに自動車燃料券に対する助成などの見直しを図ったところであるが、今後は目標値達成に向けて、必要に応じて見直しの検討を図っていくもの。	同助成制度におけるタクシー券の利用申込者数の実績値	
8 医療の確保	医療体制の維持	病院3か所 歯科診療所2か所	病院3か所 歯科診療所2か所	病院3か所 歯科診療所2か所	病院3か所 歯科診療所2か所	病院3か所 歯科診療所2か所	病院3か所 歯科診療所2か所	住民が安心して日常生活が営まれるよう、県央医療圏域内及び市内の医療機関と連携し、医療体制の確保が図られた。今後も引き続き医療体制の維持に務める。	病院3か所 歯科診療所2か所	
9 教育の振興	小中学校屋内運動場照明設備LED化	2校 (令和2年)	3校	3校	3校	3校	3校	小中学校の屋内運動場照明設備の改修(落下防止及びLED化)を実施し、防災機能の強化及び利便性が向上が図られた。	実施済:長里小、小長井小、小長井中	
	小長井文化ホール利用者数	15,197人 (令和2年までの5年平均)	17,000人	12,475人 (令和3年までの5年平均)	11,550人 (令和4年までの5年平均)	11,461人 (令和5年度までの5年平均)	10,101人 (令和6年度までの5年平均)	本施設は、市民の芸術文化の向上と生涯学習の推進および福祉の推進を図るため、公民館講座などの事業を行っている。コロナ禍後の令和4年度と5年度は利用者数が戻りつつあったが、令和6年度は目標値を下回った。事業については魅力ある公民館講座の開催等に努めており、引き続き地域住民の生涯学習を支えるため、多様な学習情報を提供し、青少年、成人、高齢者を対象とした講座等の充実を図り、利用者数の増に繋げていく。施設については老朽化が顕著となっているため、これまで空調機改修や外壁タイル改修を実施した。今後も、利用者が安心して快適に利用できるよう、個別施設計画に基づき施設の維持管理を行いながら貸館事業を推進する。	【利用者数の推移:過去5年度分】 (令和6年度) 9,461人 (令和5年度) 14,624人 (令和4年度) 12,045人 (令和3年度) 6,416人 (令和2年度) 7,958人	
	小長井図書館利用者数及び貸出冊数	3,862人 17,531冊 (令和2年までの5年平均)	4,500人 21,000冊	4,442人 25,917冊	4,172人 25,585冊	3,947人 24,031冊	4,131人 24,309冊	「地域に身近な図書づくり」を目指し、学校や公民館等との連携、地域性を活かしたイベント開催などにより、地域の方々の利用促進と読書活動の推進を図ることができた。	定例おはなし会(9回、参加人数86人) 園児へのおはなし会(30回、参加人数763人)	

持続的発展 施策区分	目標内容	基準値 (令和2年)	目標値 (令和7年)	令和3年度 達成状況	令和4年度 達成状況	令和5年度 達成状況	①令和6年度 達成状況	②これまでの達成状況や効果	③数的根拠等
10 集落の整備	自治会数の維持	7自治会	7自治会	7自治会	7自治会	7自治会	7自治会	7自治会及び地域運営協議会の活動を支援するため、自治組織事業補助や地域づくり協働事業など各種事業を実施。引き続き地域住民の主体的、自立的活動の活性化に結びつくよう、地域コミュニティ活動の支援を行い維持発展を図る。	R7自治会長名簿(R7.4.1時点):7自治会
11 地域文化の振興	郷土芸能保存伝承団体数の維持	5団体	5団体	5団体	5団体	5団体	5団体	小長井地域の5団体に対し、道具の修繕及び、衣装のクリーニング等に対して補助を行うことで活動を支援した。 今後も継続して直接補助または他の助成制度の周知等により活動を支援していく。	R6補助対象団体:5団体
12 再生可能エネルギーの 利用の促進	山茶花高原風力発電(風車)施設の維持	2基	2基	2基	2基	0基	0基	風力発電施設2基が老朽化で破損し運転を休止している。 再稼働するには莫大な改修費用を要するため、風力発電施設を廃止することとし、令和5年度から6年度にかけて風力発電施設の撤去を行った。 今後は新たな再生エネルギー(太陽光)の活用を検討していく。 なお、撤去した施設を用いて公園内の新たな遊戯施設等に再活用する検討をしていく。	R3山茶花高原再利用電力量 111,524KW R4山茶花高原再利用電力量 75,866KW R5山茶花高原再利用電力量 0KW(風力発電停止) R6山茶花高原再利用電力量 0KW(風力発電撤去)

〈分野別目標達成状況の検証〉

令和6年度の分野別目標達成状況については、令和5年度の目標数14項目から16項目に増加しており、おおむね順調に進捗している。
指標が伸び悩んでいる事業については、効果の検証を行い、必要に応じて改善を図る。また、既に目標値を達成した事業についても引き続き検証し、計画最終年度の目標達成に向け、実施状況の把握を行っていく。